



取り扱い説明書

ユーザー登録はこちら
<http://www.de-net.com/pc>

DE-128



<http://www.de-net.com/>

目次

はじめに	01
動作環境・その他(免責事項や注意事項など)	02
インストール・アンインストール方法	03
起動方法	04
画面説明	05～07

名刺の作成

新規作成で全てのデザインを行う	08～17
用紙の選択	08
各シートの配置	09
文字シートの配置	10・11
画像シートの配置	12・13
図形シートの配置	14・15
携帯QRコードシートの配置	16・17
新規名刺の保存方法	18
詳細な操作方法	19～23
シートの設定	19～21
透明色の設定	21～22
簡単なフレーム画像の作成方法	23
テンプレートからの名刺作成方法	24・25

出力

名刺の印刷	26
画像の書き出し・ソフトの終了	27

かんたん切り取りツール

操作方法	28～29
------	-------

サポート情報

Q & A	30
ユーザーサポート	31

はじめに

この度は、株式会社De-netの『名刺工房Pro2』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
本ソフトは、直感的な操作で簡単に名刺が作成できるソフトです。
急に名刺が必要になったり、名刺を切らしてしまった場合など、すばやくオリジナルの名刺を作成することができます。
また、QRコード作成機能で、更にチャンスが広がる名刺を作成することができます。

動作環境

対応OS	Windows 98/Me/2000/XP (Home/Pro) ※日本語OS専用ソフトです。OSが正常に動作している環境でお使いください。 ServerOSには対応しておりません。日本語OS専用ソフトです。 XP、2000をお使いの場合、管理者権限を持ったユーザでお使い下さい。
CPU	PentiumII 以上推奨
メモリ	128MB以上 (256MB以上推奨) / WindowsXPの場合256MB以上 512MB以上推奨
モニタ	1024 x 768以上の解像度で色深度16bit以上表示可能なもの
ハードディスク	100MB以上の空き容量(インストール時)※これ以外にデータの保存の為に容量が必要となります。
CD-ROMドライブ	倍速以上
プリンタ	A4/ハガキサイズの用紙に印刷可能なレーザーまたはインクジェットプリンタ
読込可能な画像形式	BMP/JPEG (CMYKカラーのファイル、プログレッシブJPEGは非対応)
保存可能な画像形式	JPEG

ご注意ください。

- ※QRコードのブックマーク登録は、NTTドコモの携帯電話用のみの対応です。
- ※NTTドコモ、au、ボーダフォン各社それぞれの専用形式のQRコードを作成して印刷できますが、全ての携帯電話会社共通のQRコードを作成することはできません。
- ※JPEG及びBMPファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。
特殊なファイル (CMYKカラーモードの物や、Web表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合がございます。
予めご了承ください。
- ※文字の書体はお使いのパソコンにインストールされているフォントの中から選んで使用することができます。
本ソフトにはフォントは収録されておりません。

印刷時のご注意

- ※WindowsOS、プリンタドライバ等は更新した状態でお使いください。
また、パソコンやプリンタ自体のトラブルにつきましては、各メーカー様へお尋ね下さいませようお願い申し上げます。
- ※パソコンとプリンタ等周辺機器の環境、設定等によっては、正常に印刷を行う事が出来ない場合もございます。
(複合機や業務用等の特殊な構造をしたプリンタなどで発生しやすい現象となっております)
- ※一般的なA4サイズ、ハガキサイズの用紙に対応しております。特殊なサイズの用紙には対応できない場合があります。
また、名刺一枚サイズの用紙には対応しておりません。
- ※一枚の用紙には全て同じデザインが印刷されます。一面ずつ異なるデザインは印刷できません。

その他ご注意

- ※複数台のパソコンで使用する場合には台数分のソフトが必要です。
- ※その他ご不明な点などはユーザーサポートまでお問い合わせください。
ユーザーサポートの通信料・通話料はお客様の負担となります(サポート料は無料です)。
本ソフトの動作以外のご質問や各種専門知識などのお問い合わせには、お答えできない場合があります。

開封後の商品について

- ※製造上の原因による製品不良の場合は、新しい製品と交換させていただきます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

その他

- ※Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。
- ※本ソフトを運用された結果、お客様の期待した効果が得られなかった場合及び、本ソフトの使用により発生した損害・影響につきましては弊社または版社は一切の責任を負わないものとします。
- ※WindowsOSは更新した状態でお使いください。
また、パソコン等ハードウェア自体のトラブルにつきましては各メーカー様へお尋ね下さいませようお願い申し上げます。
- ※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業などの営利目的で使用する事、並びに改造リパースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※製造上の原因による製品不良の場合は、新しい製品と交換させていただきます。
また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

インストール・アンインストール方法

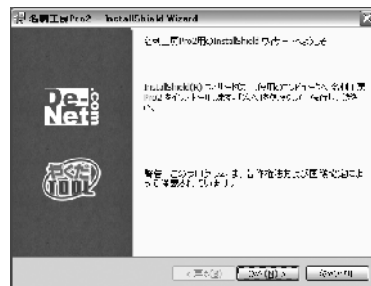
本ソフトをインストールする前に以下の事項をご確認願います。

起動中の他のアプリケーションソフトを停止させる

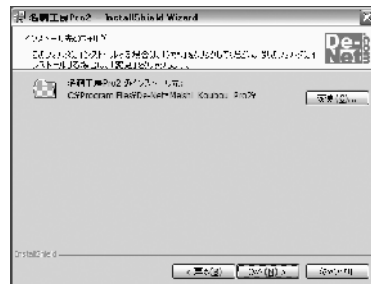
他のアプリケーションが起動している最中や、ウイルス対策ソフトなどの常駐型ソフトが起動している場合は、機能を事前に停止・又は終了させてからインストールの作業を行ってください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合がございます。

1. コンピュータに本パッケージのCD-ROMを入れてください。
CD-ROMが認識されると、右のような画面が表示されますので「次へ」をクリックすると2の画面に進みます。
※コンピュータの設定や他のソフトの影響により、自動で右の画面が表示されない場合がございます。
その場合は、〔マイコンピュータ〕→〔CDまたはDVDドライブ〕
→〔setup.exe〕の順でダブルクリックしてください。



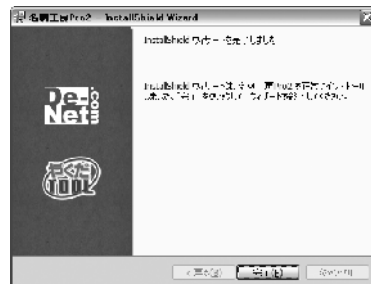
2. インストール先を変更することができます。
変更しない場合は「次へ」をクリックし、インストール先を変更する場合は「変更」をクリックして、インストール先を選択してから「次へ」ボタンをクリックしてください。
通常は、インストール先を変更しなくても、問題はありません。



3. インストール先等の情報が表示されます。
確認を行いインストールを行う場合は「インストール」をクリックしてください。
インストール先の変更を行いたい場合は「戻る」で2の画面へ戻れます。
インストールを中止する場合は「キャンセル」をクリックしてください。



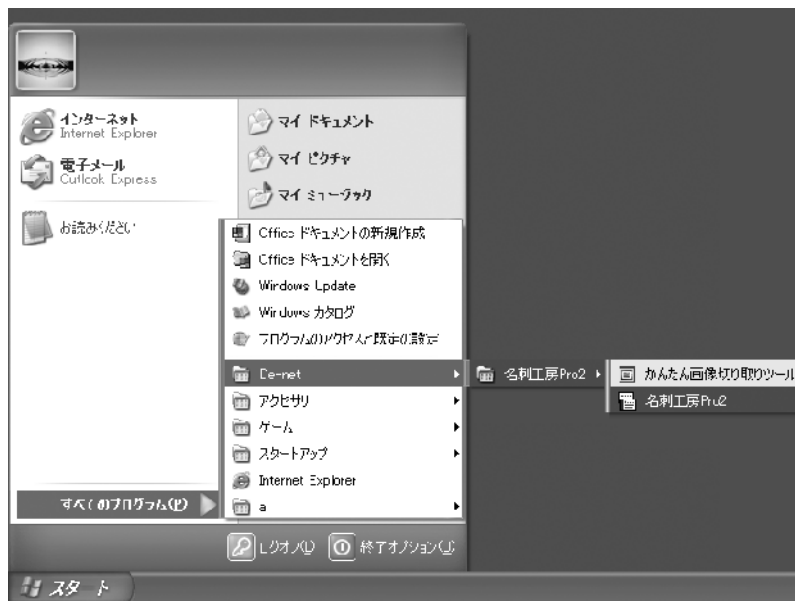
4. インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

本ソフトを完全に終了して「スタート」ボタン「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」で一覧表示されるプログラムの中から「名刺工房Pro2」を選択して「削除」を押すと確認メッセージがでますので、「はい」を押すとアンインストールが実行されます。

デスクトップ



スタートメニューからの起動



スタートボタンをクリックして**すべてのプログラム** ▶ **DE-NET** ▶ 「名刺工房Pro2」とたどって「名刺工房Pro2」をクリックします。

※WindowsXPより以前のWindowsをお使いの場合「すべてのプログラム」が「プログラム」と表示されています。

デスクトップショートカットからの起動



←名刺工房Pro2のショートカットアイコン

正常にインストールが完了しますと、デスクトップに上の様なショートカットアイコンが出来ますのでダブルクリックをしますと、「名刺工房Pro2」が起動します。



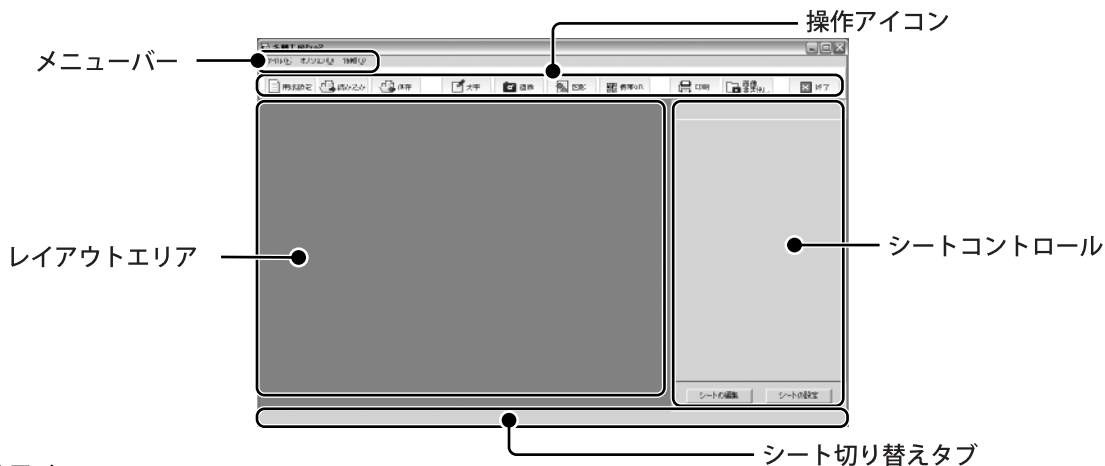
←かんたん画像切り取りツールのショートカットアイコン

本ソフトをインストールすると、本体の他に補助ソフトの「かんたん画像切り取りツール」がインストールされデスクトップにショートカットアイコンができます。

※かんたん画像切り取りツールの使用方法は、P28・29をご覧ください。

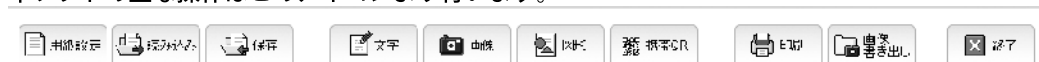
名刺工房Pro 2 メイン画面

名刺工房Pro 2を起動しますと、下のような画面が表示されます。



操作アイコン

本ソフトの主な操作はこのアイコンより行います。



-  名刺の新規作成の場合と、編集中の名刺のデザインのままで用紙サイズを変更したい場合にこのボタンを押します。
-  以前に作成して保存された名刺データを読み込みます。
-  作成した名刺のデータを保存します。

名刺の編集で使用するボタン

-  作成する名刺に文字を入れることが出来ます。
-  作成する名刺にBMP, JPEGの画像を貼り付けることが出来ます。
-  作成する名刺にライン等の図形を入れることが出来ます。
-  作成する名刺にQRコードを入れることが出来ます。

作成した名刺を印刷、出力する時に使用するボタン

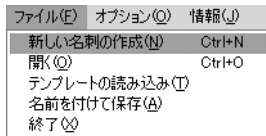
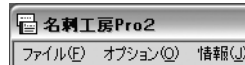
-  作成した名刺をプリンタで印刷します。
-  作成した名刺を画像(JPEG)ファイルとして書き出します。

-  本ソフトを終了します。

名刺工房Pro 2 メイン画面

メニューバー

画面上部にあるメニューから、以下の操作が行えます。



新しい名刺の作成

新しく名刺を作成する時に選択します。

開く

以前作成した名刺ファイルを開く時に選択します。

テンプレートの読み込み

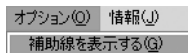
本ソフトに収録されているテンプレートをもとに名刺を作成する時に選択します。

名前を付けて保存

作成した名刺をファイルとして保存する時に選択します。

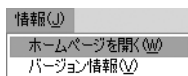
終了

本ソフトを終了するときに選択します。画面右上の  を押しても終了できます。



補助線を表示する

レイアウトエリアの名刺のバックに点線で補助線を表示します。
この補助線は、各シートの配置の際の目安に使用します。名刺には印刷されません。



ホームページを表示する

インターネットに接続されている場合ここをクリックすると、普段使用されているブラウザで弊社ホームページが開きます。

バージョン情報

本ソフトのバージョンを表示します。

名刺工房Pro 2 メイン画面

名刺のデザインを行う際に編集を行う部分です。



レイアウトエリア

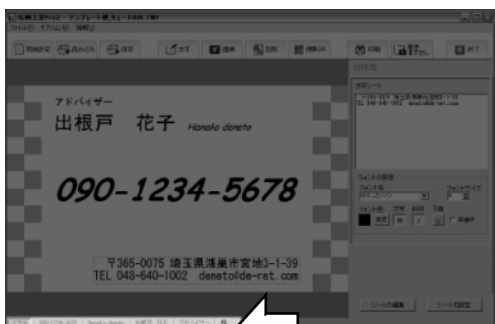
名刺の作成を行うエリアです。
この画面から追加したシート(文字、画像、図形、QRコード)の位置や大きさを変更できます。

※文字シートのサイズはここから直接サイズを変更できません。
文字のサイズはシートコントロールから変更してください。



シートコントロール

アクティブ(編集可能)なシートの内容を編集する部分です。



シート切り替えタブ

追加したシートの「シート名」が表示されます。
クリックしたタブはアクティブ(編集可能)な状態になります。



名刺の作成

新規作成で全てのデザインを行う

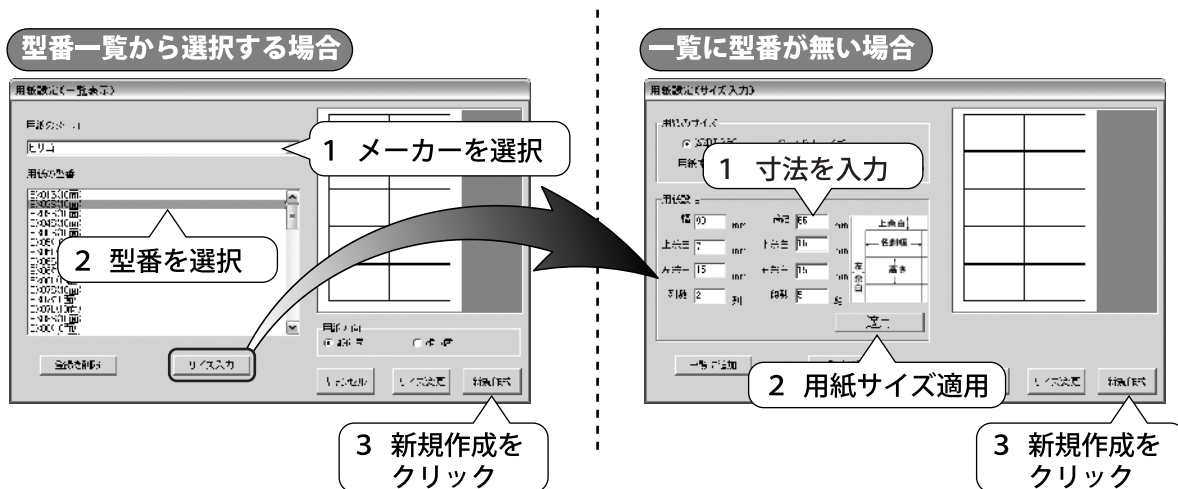
名刺作成は、「新規作成で全てのデザインを行う」方法と、「テンプレートの内容を編集して作成する」方法の2通りがあります。

最初に「新規作成で全てのデザインを行う」方法で、名刺作成に必要な一通りの操作を説明いたします。テンプレートからの作成の場合でも先にこちらからご覧ください。

1 用紙の選択

用紙設定をクリックし、用紙設定画面を表示します。

ヒサゴ、エーワン、マクセル、サンワサプライから用紙メーカーと用紙の型番を選択し、「新規作成」ボタンをクリックします。



該当するメーカーや型番がない場合は「サイズ入力」ボタンをクリックします。

「用紙のサイズ」からA4サイズもしくはハガキサイズを選択し、「用紙設定」の各項目へお手持ちの用紙の名刺と余白のサイズをご覧頂き、それぞれ入力します。

※対応している用紙はハガキサイズとA4サイズの名刺用紙のみです。

※A4サイズの特殊なタイプ(二つ折りタイプなど)には対応していません。

「適用」ボタンをクリックすると用紙のプレビューが表示されますので、確認後「新規作成」ボタンをクリックします。

新規作成で全てのデザインを行う

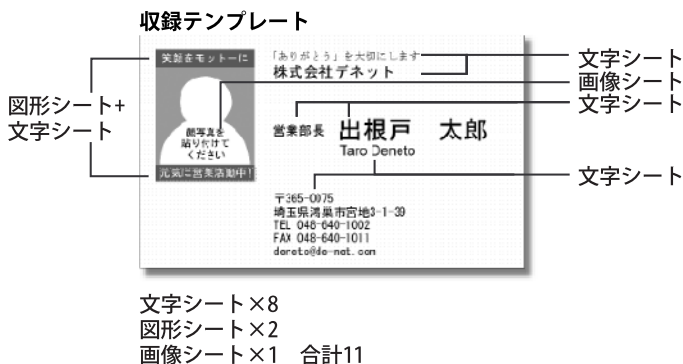
2 各シートの配置

用紙を選択すると、メイン画面の編集画面内に名刺一枚分を拡大表示したレイアウトエリアが表示されます。

このエリアに文字、図形、画像、QRコードをパーツとして配置し、名刺を作成します。
この4種類のパーツは配置した後、個別に動かしたり大きさを変えることができます。
配置した個々のパーツは「シート」という単位で管理されます。

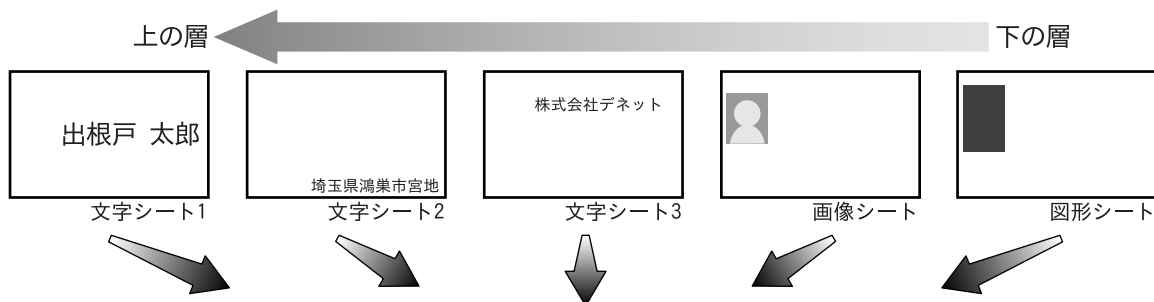


本ソフトに収録されているテンプレートの場合、下図のように合計11個のシートを配置して構成されています。

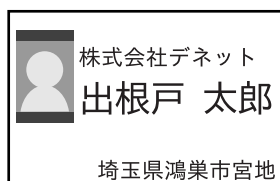


シートとは？

レイアウトエリアは、追加された各パーツをレイヤー構造で表示しています。
レイヤーとは、層という意味でイメージ的には透明なシート上に文字、画像、図形の項目を配置します。
各項目を配置したシートを重ねて表示されている為、名刺を構成する各項目をシートと呼びます。



ソフト上では全てのシートを重ねて表示しますので右のようにひとつの名刺のように見えます。



シートの層の順番を表しているのがシート切り替えタブの並び順です。



上の層 ← 下の層

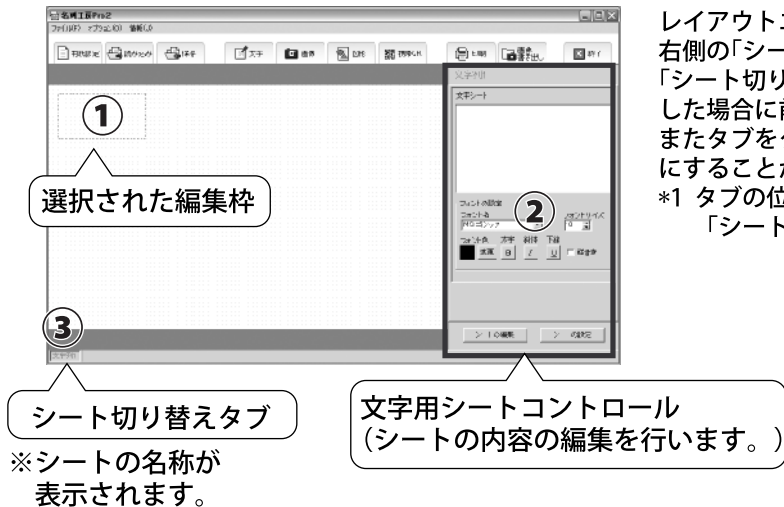
名刺の作成

新規作成で全てのデザインを行う

文字シートの配置

文字シートの配置と編集

レイアウトエリアに文字シートを配置する場合は、 をクリックします。
シートは下図のように3つの要素で構成されています。



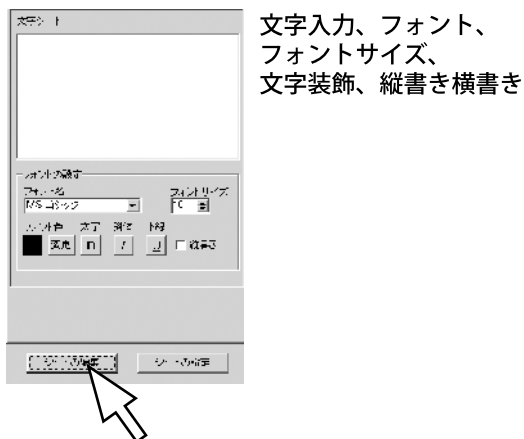
レイアウトエリアに追加された「文字編集枠」に右側の「シートコントロール」から編集を行います。「シート切り替えタブ」は複数のシートを追加した場合に前面と背面の位置関係(*1)を表し、またタブをクリックすると、シートを選択状態にすることができます。

*1 タブの位置関係については前ページの「シートとは？」をご覧ください。

シートコントロール

「シートの編集」「シートの設定」で編集内容を切り替えられ、「シートの編集」では文字や図形等の各種シートの内容の編集、「シートの設定」はシートのおきさ、位置などの変更が行えます。「シート設定」の操作方法は各シート共通となります。

シートの編集



シートの設定



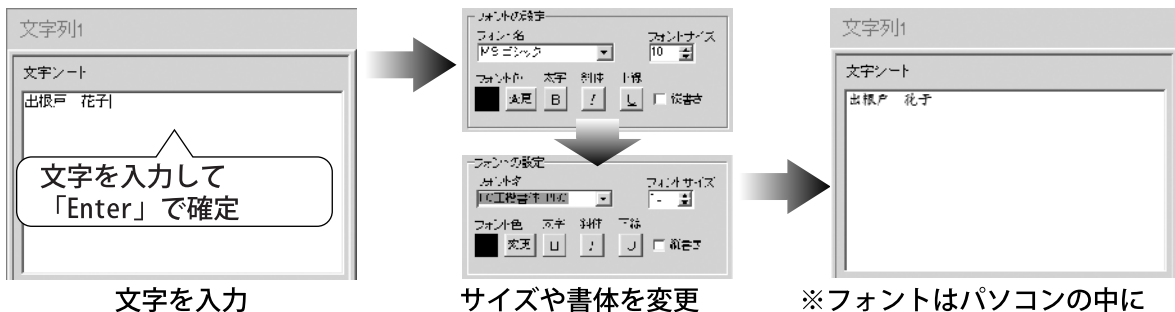
おきさ、位置、シート順番、表示の有無、位置の固定、印刷の有無

新規名刺の作成方法

シートの編集

シートコントロールの文字入力欄に名前を入力した例です。

文字入力欄への文字数の制限はありませんが、名前、住所、電話番号…などのように配置するパーツ毎にシートを変えることにより、配置や各シート毎にフォントや文字のサイズを自由に変更することができます。

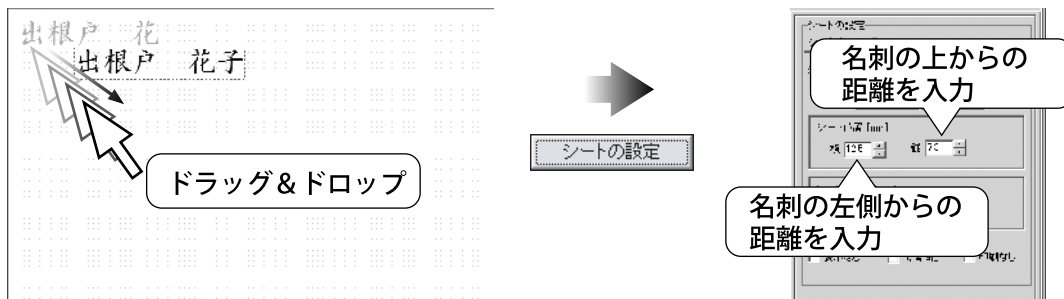


シートコントロールで編集した内容はレイアウトエリアの編集枠内にリアルタイムで反映されます。



文字の編集が完了しましたら、配置を調整します。

配置は、直接レイアウトエリアの編集枠をドラッグ&ドロップで移動する方法とシートコントロールの「編集枠の設定」の中の枠位置にて数値を入力して移動する方法があります。



新規名刺の作成方法

シートの編集

名前と同じ要領で会社名、住所などの必要な文字シートを配置した状態です。



追加したシートの分だけ
タブも増えます。

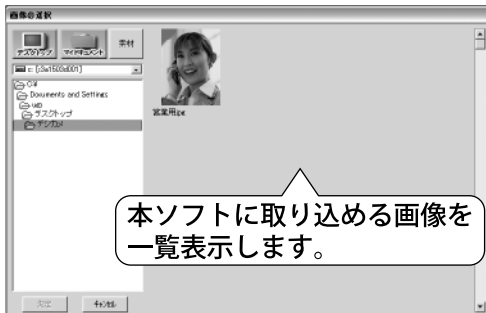
画像シートの配置

名刺に顔写真や社名ロゴなどを取り込みたい場合は、 **画像** をクリックします。



追加された画像編集枠

画像用シートコントロール



本ソフトに取り込める画像を
一覧表示します。

シートコントロールの「画像ファイル読込」ボタンをクリックすると、画像の選択画面が表示されます。取り込みたい画像ファイルがある場所を指定し、画像ファイルを選択して、「決定」ボタンをクリックします。

選択した画像はレイアウトエリアの画像編集枠とシートコントロール内に表示されます。
※取り込める画像形式はBMPまたはJPEG形式のみです。

シートの編集



取り込み直後の画像は、20mm×20mm(縦横比1：1)の正方形の編集枠内に縮小して表示されますので、元画像が1：1の比率ではない場合には表示が不自然になります。

その場合「画像の比率を固定する」にチェックを入れると元の画像の比率を保ちながら、自由に大きさを変更することができます。

画像、図形、QRコードのシートの場合はレイアウトエリアで選択された状態になると枠の四隅に■がつきますこの部分をドラッグすると、サイズを変更することができます。



貼り付けからの画像取り込み方法

ファイルからの画像選択の方法以外に、他のアプリケーションで編集中の画像を直接取り込むことができます。取り込みたい画像を編集中のアプリケーションで「コピー」の操作を行い(※)、画像用シートコントロールにある「貼り付け」をクリックすることで、画像を直接取り込むことができます。

※：コピー元になるアプリケーションの操作方法につきましては、該当アプリケーションの取扱説明書のご参照及び、開発元へお尋ね下さい。



貼り付けをクリックします。

シートの編集

画像のサイズを調整して配置した状態です。例では顔写真を配置しておりますが、前述の貼り付け機能やスキャナーからとった社章やロゴ等好きな画像を取り込んで配置できます。
本ソフトをインストールすると別ソフトの「かんたん画像切り取りツール」もインストールされます。
このソフトを使用すると簡単にデジカメやスキャナー等でとった画像の一部分だけを切り抜くことができます。
ソフトの使用方法はP28・29をご覧ください。
また「透明にする色を指定する」の使用方法はP21・22をご覧ください。



取り込んだ画像を消したい場合は、画像シートを選択して内容を確認してから「消去」を押してください。
編集枠内の画像を消すだけで、画像シートそのものは消えません。
シートの削除についてはP21をご覧ください。

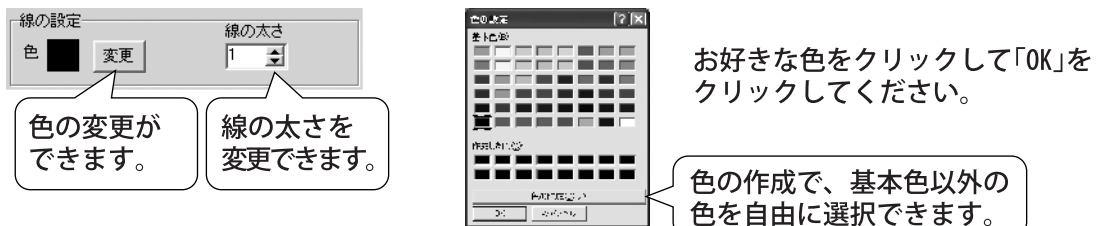
図形シートの配置

名刺に、□や○などの図形や線をレイアウトする場合は、 をクリックします。



レイアウトエリアに図形用編集枠と画面右側に図形用シートコントロールが表示されますので、図形の種類を選択します。

図形の色を変更する場合は「変更」ボタンをクリックし、カラーパレットから色を選択してください。
線の太さを変更する場合は線の太さの数値を調整してください。

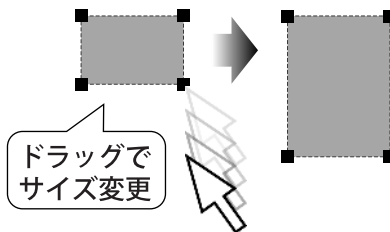


シートの編集

図形の大きさ変更

図形の大きさを変更する場合は、画像同様に図形シートを選択すると、周りに点線が表示され四隅に■がつきますので、■をドラッグすると、大きさの変更が出来ます。

位置やサイズを正確に合わせたい場合はシートコントロールの「シート設定」で数値を入力して調整してください。



用紙の淵から塗りを行いたい場合、図形の大きさをレイアウトエリアの用紙部分からはみ出るくらいの大きさに広げて配置すると、印刷時は名刺の淵からきれいに印刷できます。

「シートの設定」を押してシートサイズの数値を変更することで、大きさを変えることができます。



シート位置 [mm]

横 2.0 縦 2.0

シートサイズ [mm]

横 20.0 縦 10.0

数値入力でサイズ調整が出来ます。

飾りとして図形を2つを配置した状態です。

名刺の淵や名前の周囲に、色つきの線や四角の図形を配置するだけで名刺の印象が変わります。

「強調」「引き立たせる」「目立たせる」等、効果的に配置してみてください。

配置した画像



配置した画像

シートの編集

携帯QRコードシートの配置

名刺に、QRコードをレイアウトする場合は、をクリックします。

追加されたQRコード編集枠



QRコードとは株式会社デンソーウェーブが開発した、2次元コードでバーコードと比べて大容量かつ高速な情報の伝達が行えます。

最近の携帯電話には、このQRコードを読み取れる機種が多く普及しており、名刺にQRコードを印刷することで「電話番号」「住所」「メールアドレス」等の文字情報を簡単に転送することができます。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※QRコードのブックマーク登録は、NTTドコモの携帯電話用のみの対応です。

※NTTドコモ、au、ボーダフォン各社それぞれの専用形式のQRコードを作成して印刷できますが、全ての携帯電話会社共通のQRコードを作成することはできません。



本ソフトで作成するQRコードから携帯電話に取り込める情報は、全キャリア共通の項目は3タイプで各タイプから登録できる情報は下記のとおりです。
NTTドコモのみ、ブックマーク登録用QRコードが作成出来ます。

電話帳登録

名前
振り仮名
電話番号、テレビ電話用電話番号(NTTドコモのみ)
メールアドレス
メモ

メール送信

宛先
件名
本文

文字列
本文

各項目は、基本的には適切な登録場所へ自動で登録できるデータとして読み込まれますが、端末や文字の種類、書式によっては適切に登録されない場合がございますので、ご注意ください。

シートの編集

1 キャリアの選択

キャリアを選択します。

各キャリアごとに、合わせたQRコードが出来ますので、選択したQRコード以外のキャリアの端末から読み取った場合データは正常に登録されませんのでご了承ください。

■キャリア選択
☐ DoCoMo ☒ Vodafone ☐ au

DoCoMoの場合

vodafone、auの場合

■作成タイプ
電話帳登録 | ブックマーク登録 | メール送信 | 文字列

電話帳登録
ブックマーク登録
メール送信
文字列
の4タイプから作成したいQRコードのタイプを選択します。

■作成タイプ
電話帳登録 | メール送信 | 文字列

電話帳登録
メール送信
文字列
の3タイプから作成したいQRコードのタイプを選択します。

2 各項目に入力

必要な情報を各項目に入力します。

3 更新

入力が完了しましたら「更新」をクリックすると編集枠にQRコードが表示されます。

内容、キャリア、作成タイプを変更した場合も必ず「更新」をクリックしてください。
※「更新」を行わなければ、更新前の情報がそのまま残りますのでご注意ください。

4 位置とサイズの調整

配置したQRコードの編集枠の位置とサイズを調整します。

※データの量によりますが、1cm以下のサイズにすると、読み取りが困難になりますので、ご注意ください。

※精細な印刷が出来なかったり、解像度の低いプリンタの場合印刷したデータを読み取れない場合があります。

保存

編集が完了し、後で再度印刷や編集を行う場合は名刺のデータを保存します。

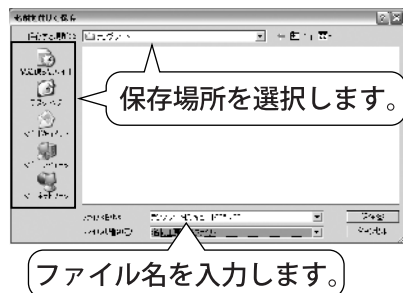
 をクリックすると「名前をつけて保存」画面が開きます。

ファイルの場所をマイドキュメントなどわかり易い場所に指定し、ファイル名を入力して「保存」をクリックして下さい。

※本ソフトは誤ってデータに上書きすることを防止する為に、上書き保存の項目やボタンはありません。

ファイル名は保存の度に付け直して下さい。

同じファイル名で保存を行った場合は、上書き保存されますが以前のファイルは失われますので、ご注意ください。



保存した場所を確認すると、つけたファイル名の下のようなアイコンができます。
このアイコンが作成した名刺のファイルです。



←名刺データのアイコン

保存した名刺ファイルを開く

以前作成し、保存してあるファイルを読み込む場合は  をクリックし、ファイルを開く画面を表示します。



ファイルを保存してある場所を指定すると、名刺工房Pro2で作成したファイルのみが表示されますので、読み込むファイルを選択後、「開く」をクリックしてください。

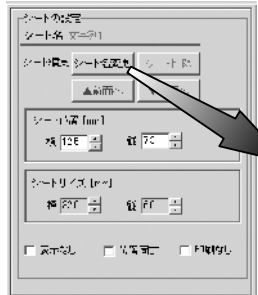
レイアウト編集集中に「開く」をクリックすると、「編集集中のファイルは破棄されますがよろしいですか？」という確認メッセージが表示されますので、必要に応じ保存を行ってから読み込み作業を行って下さい。



名刺工房Pro2を起動していない場合は、名刺データのアイコンをダブルクリックするとソフトが起動して、ダブルクリックした名刺が開きます。

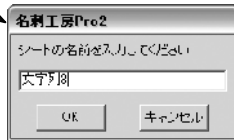
シートの設定

シートコントロールの **シートの設定** の項目は一部を除き文字、画像、図形、QRコードの各シートで同様の調整ができます。

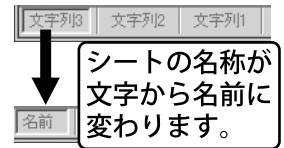


シート名変更

シートを追加した時は自動的に文字、画像、図形、携帯QRコードとシートのタイプがタブに名称として入っていますが、このボタンを押すと名称を変更することができます。



名前と入力して「OK」を押すと
メイン画面下のタブが…



☐ 表示なし ☐ 位置固定 ☐ 印刷なし

表示なし

チェックを入れるとレイアウトエリアのシート枠内を非表示にします。
一時的に表示を消しておきたい場合にチェックをいれてください。
「表示なし」にチェックを入れてある場合、印刷もされません。

位置固定

チェックを入れると位置を固定します。
レイアウト完了後にシート枠を動かしたくない場合にチェックしてください。

印刷なし

チェックを入れるとレイアウトエリアには表示されていますが、印刷は行われません。
役職等、一時的に印刷したくないシートにチェックしてください。
また、シート配置の目安用の補助線など、印刷に関係ないシートを配置する際にチェックしてください。

※それぞれ、編集や印刷の際に必要な応じてチェックを入れてください。

レイアウトエリア上のシート枠の場所と大きさを正確に調整したいときに数値を入力して調整してください。
※シートのサイズは、文字シートでは変更できません。また画像で比率固定にチェックを入れている場合やQRコードの場合サイズの変更は出来ません。
※画像を比率固定されている場合はレイアウトエリアよりドラッグでサイズ変更を行ってください。



枠位置に数値を入力すると、位置の調整が出来ます。

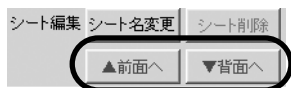
ヨコの入力欄は名刺の左端から、タテの入力欄は上部からミリ単位の距離です。

枠サイズに数値を入力すると、編集枠の大きさが調整でき、それに伴い、図形、画像の大きさも変わります。
ヨコの入力欄は編集枠の横方向、タテの入力欄はタテ方向のミリ単位の大きさです。
編集枠の大きさは、直接レイアウトエリアで編集枠を選択して、枠の四隅にある■をドラッグするとサイズ変更ができます。

正確にサイズを合わせたい場合、数値入力でサイズ変更されることをお勧めします。

シートの設定

シートの順番の入れ替え、シートの削除を行います。

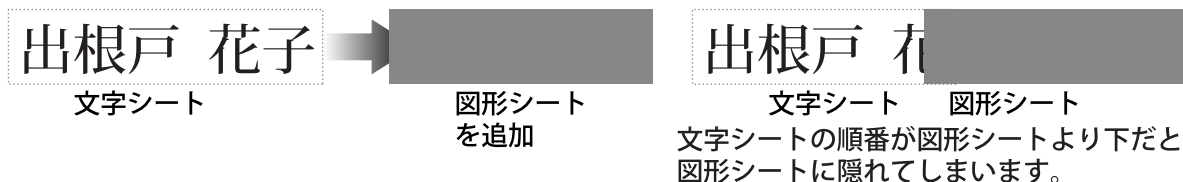


シートの順番とは？

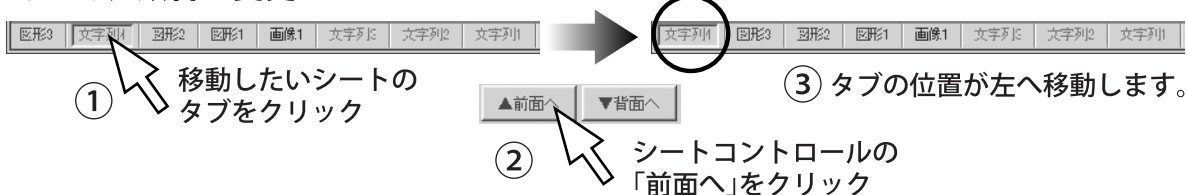
シートは新しく追加する度に、先に配置したシートの前面に重ねられていきます。

位置を調整して、シートとシートが重なっていなければ意識することはありませんが、例えば背景を使用したい場合や、図形の上に文字を配置したい場合等では、シートの順番を変更する必要があります。

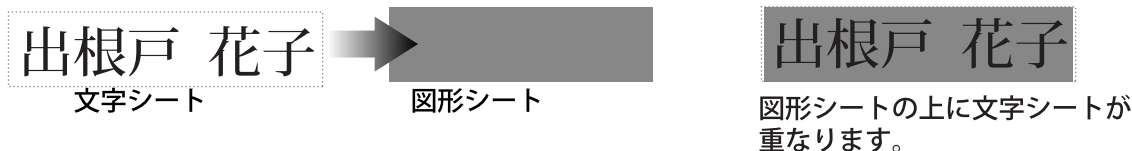
例：文字シートを図形シートの上に重ねたい場合



そこで、順番を変更



シートの順番を変えることで正常に重なります。



図形や画像と文字を重ねた配置を行うことで、白抜き文字や名刺に背景を配置することができます。

出根戸 花子

白抜き

両方とも文字（フォント）の色を白に設定しています。



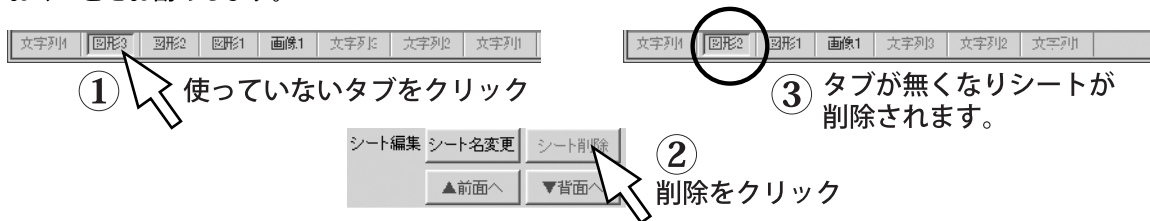
背景を配置

シートの設定 つづき

シートの削除

シートの数＝タブの数ですが、文字、図形、画像、QRコードの各シートを追加する際に誤って多くボタンを押してしまうと、使用されていない空のシートが増えます。

空のシートが増えると、シートの順番の変更や編集時に混乱しますので、使っていないシートは削除しておくことをお勧めします。

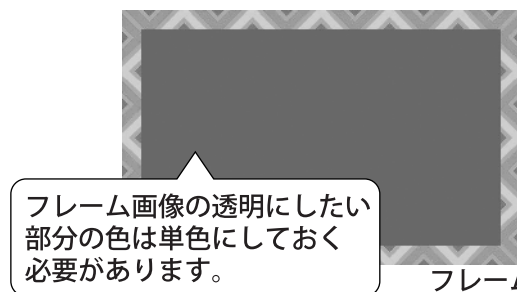


その他注意事項

シートの削除、シートコントロールで行った編集やレイアウトエリアでの移動やサイズ変更を含む全ての編集内容は元に戻せませんので、ご注意ください。

透明色の設定

画像シートにある「透明にする色を指定する」で一部のみ、色を透明にできます。
この機能を使う事で、フレームつきの名刺やメッセージカードの作成ができます。



フレーム画像



画像、文字、図形を配置して最後にフレームの画像を配置し透明色を指定します。

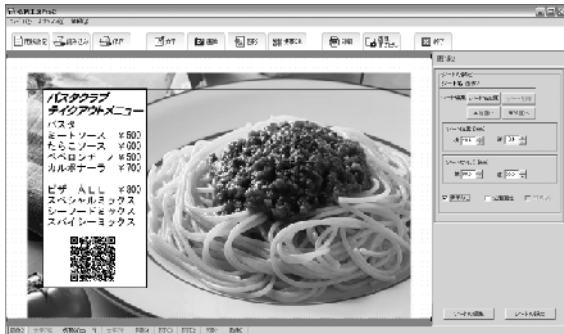
フレーム画像は、あらかじめ画像編集のソフトで作成する必要があります。

※画像編集ソフトの使用方法やフレーム画像の具体的な作成方法につきましては、画像編集ソフトの説明書や画像作成の参考書や資料をご参照ください。

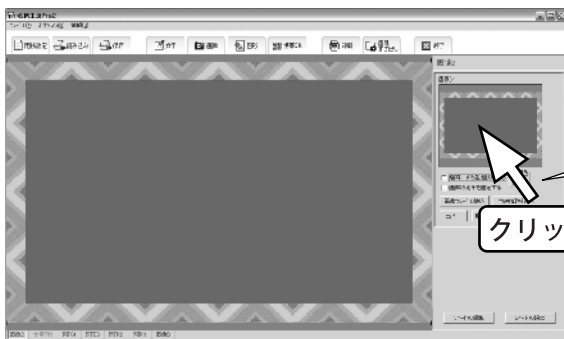
※画像によっては、うまく効果が反映されない場合もございます。

透明色の設定 つづき

文字、図形、画像、QRコードを自由に配置します。
フレームで淵の部分は隠れることを考慮すると適当な配置でもOKです。



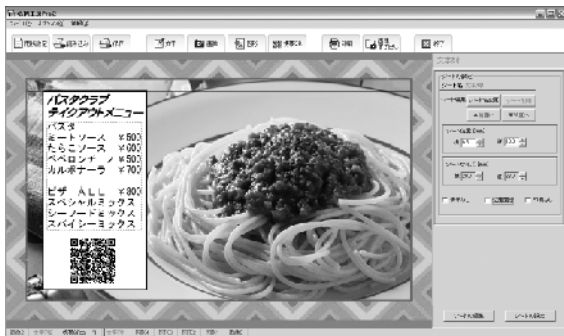
フレーム画像を配置し、名刺サイズいっぱいに合わせて大きさを調整します。
この時点では下に配置したシートはフレームの画像によって隠れています。
シートコントロールより「透明にする色を指定する」にチェックを入れ画像部分の透明にしたい部分の色をクリックします。



クリックで色を指定すると指定した色が「透明色」に表示されます。

画像部分にもここで指定した色が入っていると
その部分も透明になり仕上がりが綺麗に表示
されませんのでご注意ください。

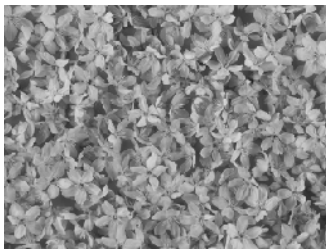
指定した色が透明になり下に配置した画像が表示されます。



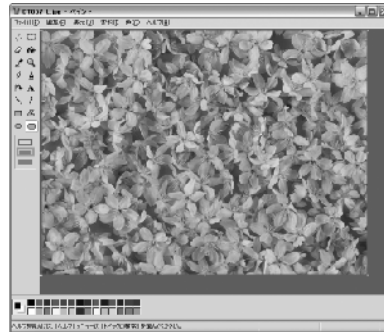
簡単なフレーム画像の作成方法

Windowsに標準でインストールされる画像編集ソフトの「ペイント」を使った簡単なフレーム画像の作成方法をご紹介します。ペイントの詳しい使用方法は、ペイントソフト内のヘルプ等をご参照ください。

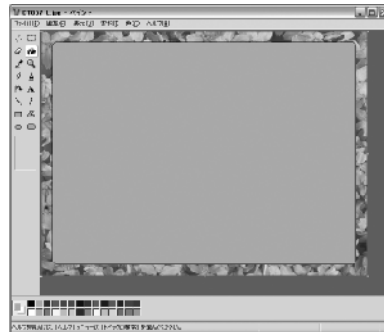
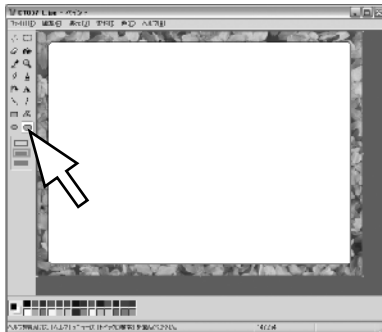
1. 元となる画像をペイントで開きます。



元画像

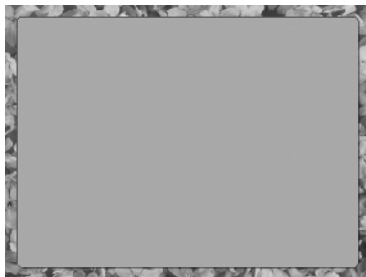


2. ツールボックスより円、楕円、四角、多角形で透明色にしたい部分を選択し範囲内を塗りつぶします。



元画像で使用するなような色で塗りつぶします。

3. 画像の保存にて、保存の形式を「24ビットビットマップ(BMP)形式」を選択して保存します。



保存した画像



名刺にフレームとして使用した例

テンプレートからの名刺作成方法

テンプレートの編集

本ソフトにはテンプレートが収録されております。

このテンプレートは予め名前や会社名などが入っておりますので、その部分を使用者に合わせた内容に変更して使用します。

1 テンプレートの読み込み

メニューバーから「ファイル」→「テンプレートの読み込み」をクリックすると収録されているテンプレートのフォルダを表示します。



テンプレートのファイル名とプレビュー画像が表示されますのでひとつ選択してください。

テンプレートはタテタイプと、ヨコタイプがあります。

2 名刺の編集

開いたテンプレートをの内容を変更していきます。



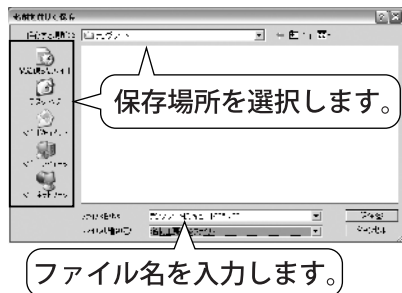
顔写真のシートで「画像ファイル読込」を押して顔写真入れ替え、各文字シートの内容を変更しました。不要なシートはタブを選択して、シートコントロールの「シートの設定」より、「削除」をクリックして、削除してください。

テンプレートの編集 つづき

3 保存を行います。

編集が完了し、後で再度印刷や編集を行う場合は名刺のデータを保存します。

 をクリックすると「名前をつけて保存」の画面が開きます。



テンプレートファイルに上書き保存は出来ませんので、新たに名刺データとして保存を行ってください。ファイルの場所をマイドキュメントなどわかり易い場所に指定し、ファイル名を入力して「保存」をクリックして下さい。

保存した場所を確認すると、つけたファイル名の下のようなアイコンができます。このアイコンが作成した名刺のファイルです。



←名刺データのアイコン

保存した名刺ファイルを開く

以前に作成し、保存されたファイルを読み込む場合は  をクリックし、「ファイルを開く」の画面を表示します。



ファイルを保存してある場所を指定すると、名刺工房Pro2で作成したファイルのみが表示されますので、読み込むファイルを選択後、「開く」をクリックしてください。

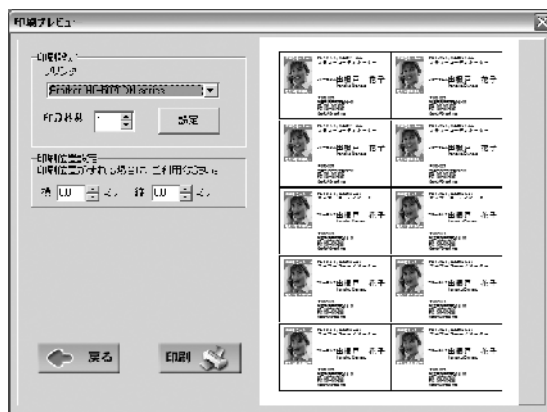
レイアウト編集集中に「開く」をクリックすると、「編集中のファイルは破棄されますがよろしいですか？」という確認メッセージが表示されますので、必要に応じ保存を行ってから読み込み作業を行ってください。



名刺工房Pro2を起動していない場合は、名刺データのアイコンをダブルクリックするとソフトが起動して、ダブルクリックした名刺が開きます。

名刺の印刷

名刺の編集が完了しましたら、印刷を行います。 をクリックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。この画面から印刷のイメージ確認と印刷に関する設定が行えます。



印刷プレビュー画面

プリンタ

印刷するプリンタを選択します。

プリンタ設定

プリンタの設定を行います。

用紙サイズと印刷方向をお確かめ下さい。プロパティをクリックするとプリンタの詳細な設定が行えます。なお、プリンタの詳細な設定方法についてはプリンタの説明書をご覧ください。

印刷枚数

名刺用紙の印刷枚数を設定できます。1枚ずつ印刷することをお奨めします。

印刷位置の調整

プリンタによっては、ずれて印刷される場合がございます。

その場合は、縦横にずれてしまう数値を入力します。

例：右側に10mm、下に8mmずれてしまう場合は、縦-8、横-10.0と入力します。

プリンタに用紙がセットされているのをご確認ください、 で印刷を開始してください。

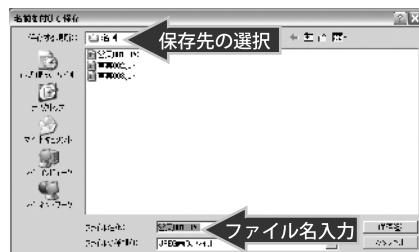
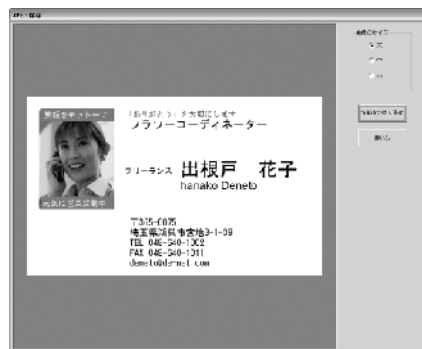
プレビュー画面を閉じてメイン画面に戻る時には  をクリックしてください。

※最初はA4普通紙などに試し印刷を行うことをお奨め致します。

画像の書き出し

作成した名刺のデータをJPEG形式の画像ファイルとして書き出すことができます。名刺と同じ名前で画像を書き出しておくとエクスプローラ等から一覧ができますので、複数の名刺を作成した場合、名刺を検索するときに役立ちます。

メイン画面の、 をクリックすると画像書き出しの画面が表示されます。



画像の保存先を指定してファイル名をつけて「保存」をクリックしてください。
※保存先を忘れないようご注意ください。

大、中、小の中からサイズを選択して「名前を付けて保存」をクリックしてください。

Windows XPの場合、フォルダの種類を画像やフォトにしておくと、中にあるJPEGファイルが一覧できます。



Windows XPの場合

名刺と画像を入れたフォルダを開き、フォルダのウィンドウの中で右クリックをして「プロパティ」→「カスタマイズ」でフォルダの種類のところで、「フォトアルバム」を選択するとフォルダを開いたときに左のように表示されます。

ソフトの終了

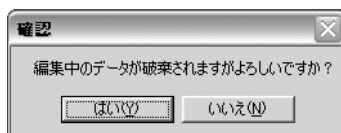
名刺の作成が完了して本ソフトを終了する時は操作アイコン右端の  もしくはメイン画面右上の  をクリックすると終了できます。

また、メニューバーより「ファイル」→「終了」をクリックしても終了します。

編集した名刺データの保存をされていない状態で終了をすると、下図のメッセージが表示されます。

ここで「はい」をクリックすると、そのままソフトを終了します。

「いいえ」をクリックするとメイン画面に戻りますので、保存を行ってから再度、終了をしてください。



操作方法

画像切り取りツールは、写真を取り込むにあたって、写真の一部を切り抜きと画像の向きを90度単位で変更出来るツールです。

例えば
このような写真を



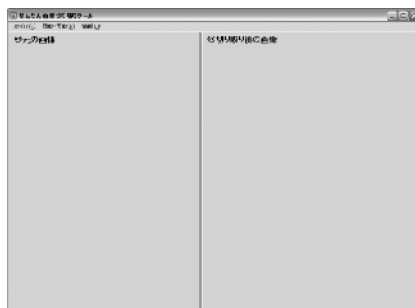
このように
切り抜きます。

1 ソフトの起動

本ソフトをインストールした際にできたデスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックして、画像切り取りツールを起動します。

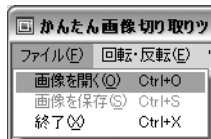


ダブルクリック



2 画像の読み込み

ファイルメニューから「画像を開く」を選択し、「ファイル」を開く画面を表示します。



ファイルの場所に画像ファイル(写真)の保存してある場所を指定し、「ファイルの種類」でBMPまたはJPEGを選択すると、保存してある画像ファイルが表示されます。画像ファイルを選択後、「開く」ボタンをクリックすると画像が読み込まれます。



操作方法 つづき

3 切り抜き部分の選択

左側に読み込んだ画像が表示されますので、画像の上で切り取りたい場所をドラッグすると、点線で囲まれ、画面右側に切り取り後の画像が表示されます。



やり直す場合は、元画像の上で再度ドラッグをやり直して下さい。

メニューバーの「回転・反転」で画像の向きを変更することができます。

4 保存

切り取った画像を保存する場合は、ファイルメニューから「画像の保存」を選択します。



保存する場所を指定し、ファイルの種類でBMPまたはJPEGを選択し、ファイル名を入力してから保存ボタンをクリックしてください。

※元の画像とは別名で保存を行って下さい。同名で上書き保存を行った場合は元の画像は失われてしまいますので、ご注意下さい。

Q & A

Q：インストールがうまくできない。

A：他のソフトが起動している最中や、ウイルス対策ソフトなどの常駐型ソフトが起動している場合は、機能を事前に停止・又は終了させてからインストールの作業を行ってください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合がございます。

※お使いのコンピュータの設定や、すでにインストールされているソフトにより、自動でインストールが始まらない場合がございます。その場合は、

[マイコンピュータ]→[CD-ROM(またはDVDドライブ)]→[setup.exe]をダブルクリックしてください。

Q：画像の作成、編集をする事はできないの？

A：本ソフトには、画像を作成する機能はございません。

簡単切り取りツールで画像の一部の切り取り、および、回転をすることはできます。

Q：画面の表示がおかしい・ボタンが反応しない

A：DPI(フォント設定)が変更されている可能性が考えられます。

インターネット環境がある場合、本ソフトメニューバーの「情報」→「ホームページを開く」をクリックすると弊社のホームページが開きますので、「サポート」→「よくある質問」→「名刺工房Pro2」をクリックし、「画面表示がおかしい」の説明をご覧ください。

Q：文字化けする

A：地域と言語のオプションで使用する形式が日本語以外になっている可能性が考えられます。

コントロールパネルより「日付、時刻、地域と言語のオプション」(WindowsXPの場合)を選択し「地域と言語のオプション」を選択→「地域オプション」の中の「標準と形式」より言語を日本語にして下さい。

また日付の設定確認をお願い致します。

Q：文字をそろえたいのですが・・・

中央・左・右 などに揃えることはできないのですか？

A：本ソフトに文字揃えの機能はございません。

Q：印刷がおかしい。一部だけ途切れたりしますが・・・

(名刺10面のうち、9面目と10面目の一部がきれいです)

A：プリンタの印刷可能領域や拡大縮小設定が有効になっているかもしれません。

印刷画面より「設定」を押して、プリンタの設定画面より「プロパティ」を押してプリンタの設定を確認してください。

※プリンタの詳細な設定方法はプリンタの説明書をご確認ください。

Q：印刷がされない・白紙で出てきたり途中で止まったりする

A：メモリ不足や画像データが極端に大きい等でパソコンに負担がかかっている可能性が考えられます。

画像が大きい場合、画像編集ソフト等で画像のサイズを小さくしてください。

Q：裏面の印刷はどうしたら？

A：名刺のデータを表面と裏面の2種類を用意し表面の印刷を行った後、本ソフトで裏面に印刷したいデザインを開き(作成し)用紙を裏側にして印刷を行ってください。

本ソフトは両面印刷機能を備えたプリンタへ自動的に両面のデータを出力する機能はございません。

※尚左右の余白が非対称の用紙は裏面を印刷する場合印刷位置がずれてしまいますのでご注意ください。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、お使いのパソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

問い合わせについて

お客様より頂いたお問合せに返信できないという事がございます。

問い合わせを行っているにもかかわらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられます。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、「ご連絡先を正確に明記」の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、印刷に関するお問い合わせの際には、お問合せ頂く前にプリンタ等の設定などを今一度ご確認ください。

弊社ホームページ上から問い合わせの場合

弊社ホームページ上から、サポート宛にメールを送ることが可能です。

弊社ホームページ <http://www.de-net.com>

問い合わせページ <http://www.de-net.com/pc3/user-support/index.htm>

上記アドレスのページから「ご購入後の製品についてのご質問」をお選びください。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合

- ソフトのタイトル・バージョン例:「名刺工房Pro2」
- ソフトのシリアルナンバー 例:DE-XXX-XXXXX-XXXXXX
- ソフトをお使いになられているパソコンの環境
 - ・OS及びバージョン例:WindowsXP SP2 WindowsUpdateでの最終更新日
 - ・ブラウザのバージョン例:InternetExplorer 6
 - ・パソコンの仕様例:NEC XXXX PentiumIII 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte
 - ・プリンタなど接続機器の詳細例:canonのXXXX(型番)を直接USBケーブルで接続しているインクジェットプリンタドライバソフトは更新済み
- お問合せ内容例:□□□部分の操作について教えてほしい…等

無料ユーザーサポート

E-mail: ask99pc@de-net.com / Tel: 048-640-1002 / Fax: 048-640-1011

サポート時間: 10:00~17:30 (土・日、祭日を除く)

株式会社デネット

〒365-0075埼玉県鴻巣市宮地3-1-39

※通信料等はお客様負担となりますことをご了承ください。

※お問い合わせの内容によっては検証作業等で返答にお時間を頂く場合がございますので予めご了承ください。